

計画進行管理・行政評価システム構築委託 質問書回答

No.	該当資料	該当頁・該当箇所	質問事項	回答
1	仕様書	・該当箇所：P5 10>(1)>ウ ・該当文言：土・日・祝日（振替休日を含む）を除く平日8:30～17:15	運用保守作業時間の開始時間は、平日9:00～を想定していますがお認めいただけますでしょうか。	積算にあたっては、仕様書に記載のとおり平日8:30からの運用保守内容で算出してください。 なお、平日8:30～9:00に対応するための経費が通常の運用保守に加えて別途発生する場合は、その分の金額が分かるよう、以下の欄に内訳として記載してください。 9 企画提案書及び見積書の提出 (2) 企画提案書について ②提案内容 (オ) 経費について [1頁以内] ・開発後5年間に負担が見込まれるシステム経費を示すこと。 (募集要項P3)
2	機能要件一覧	・該当箇所：1>1>5 ・該当文言：絶対番号	「絶対番号」とはどのようなものかご教示いただけますでしょうか。既存で発行されているものか、新たにシステム上で発行が必要かご教示いただけますでしょうか。既存のものの場合にはどのデータに記載があるものかご教示いただけますでしょうか。	絶対番号は、「事業」を特定するコードが、年度間・年度内で変更されないことを想定しています。 目的は、事業がどの「施策」に紐づけられるかは制度体系改正等で年度ごとに異なる場合があることから、その場合であっても過去の年度にさかのぼってその事業を特定し、内容を参照することができるための措置です。 代替機能で実現する場合は、企画提案書の次の欄に、その旨記載してください。 9 企画提案書及び見積書の提出 (2) 企画提案書について ②提案内容 (ウ) システム及びシステム構成について [12頁以内] ・機能要件を満たさない場合の代替案を示すこと。 (募集要項P3) 事業コード管理は、今回調達するシステムで行うため、本システムでの管理体系にあわせ、本システムにより自動付番するか若しくは当区で番号指定します。契約締結後に協議して決定します。
3	機能要件一覧	・該当箇所：1>1>1 ・該当文言：評価の対象	計画評価、行政評価、サマーレビュー評価結果の連携は必要になりますでしょうか。必要な場合、どのような連携を想定しているかご教示いただけますでしょうか。	別紙1_仕様書P3「次期計画における政策体系のイメージ及び各評価の対象レイヤー」の図で示した連携となります。 「計画評価」、「行政評価」、「サマーレビュー評価」結果の相互間の連携については、 1-4-1（計画連動（長期基本計画）「長期基本計画の「政策分野」、「政策」、「施策」は、本システムの「政策分野」、「政策」、「施策」と連動すること。」 1-4-2（計画連動（実施計画））「実施計画の「事業」、「細事業」は、本システムの「事業」、「細事業」と連動すること。」 1-4-3（計画連動）「行政評価、計画評価の入力内容で重複する事業概要・予算額等については、効率的な事務処理ができるようデータが連携していること。」としており、計画評価と行政評価で政策、施策のレベル、粒度を併せていることから、例えば、計画評価を行う際、行政評価で入力されている予算決算額を参照して評価を行うことや、行政評価で事業評価を行う際、「細事業」として定義されているサマーレビューの評価内容を参照して評価入力を行うことなどが想定されます。 そのほか、別紙「機能要件一覧」3-1「施策評価に関する事項」、3-2「事業評価に関する事項」、3-3「細事業評価に関する事項」、3-4「計画評価に関する事項」も参考してください。
4	機能要件一覧	・該当箇所：5>1>2 ・該当文言：3階層	3階層とは、経営層>部局マネジメント>事業・施策詳細という3つを示しており、以下のイメージで合っていますでしょうか。 経営層：区長・副区長・部局長が閲覧可能 部局マネジメント：部長・課長が閲覧可能（区長・副区長・部局長も閲覧可能） 事業・施策詳細：所管課・企画部門が閲覧可能（区長・副区長・部局長・部長・課長も閲覧可能）	お見込みのとおりです。 また、対象者層に合わせた表示項目を想定しています。
5	機能要件一覧	・該当箇所：6>1 ・該当文言：行政評価帳票	出力内容について、以下のイメージで合っていますでしょうか。 6-1-1：評価書（各項目、グラフ等）を1施策1ファイル（PDF等）として出力 6-1-4：評価書（6-1-1）を複数施策分1ファイル（PDF等）として出力 6-1-5：評価項目（「概要」等の任意項目）を複数施策分1ファイル（Excel等）として出力	6-1-1：評価書（各項目、グラフ等）を1施策（事業等）を1ファイルで出力でき、それらのファイル（施策（事業等））をまとめて一つのファイルとして出力できることを想定しています。 6-1-4：評価書（6-1-1）の複数施策（事業等）を一覧性の高いリストとして1ファイルとして出力することを想定しています。一覧性を高めるため出力する項目は少なく限定します。6-1-1とは、出力形式(6-1-4はリスト形式となります。)、項目が異なります。 6-1-5：評価書(6-1-1)の項目の一部を絞って出力することを想定しています。
6	非機能要件一覧	・該当箇所：15 ・該当文言：バックアップの取得は自動化し、成否について通知する機能を具備すること	「バックアップの取得は自動化し、成否について通知する機能を具備すること」について、バックアップ処理の成否を監視し、異常（失敗）が発生した場合に通知が行われる運用であれば、本要件を満たしているとの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
7	仕様書	p.2 7 システム概要	次期長期基本計画・次期実施計画の政策体系（政策・施策・事業・細事業のコード体系）は、契約締結時点で確定していますでしょうか。未確定の場合、現時点ではいつ頃の確定を見込んでいますでしょうか。	事業コード管理は、今回調達するシステムで行うため、本システムでの管理体系にあわせ、本システムにより自動付番するか若しくは当区で番号指定します。契約締結後に協議して決定します。

No.	該当資料	該当頁・該当箇所	質問事項	回答
8	機能要件一覧	p.2 要件2-2-2	過去の指標実績値・予算決算データは、現在どのような形式での程度整理されていますでしょうか。初期データ移行の対象範囲と、データ提供の時期についても教示願います。なお、データ整備が必要となる場合は、スケジュールおよび作業分担について事前に協議させていただくことは可能でしょうか。	財務会計データは、CSV形式での提供となります。本システムは新規に行政評価を行うための導入となるため、過去データの移行作業は不要です。当該年度のデータ移行作業区分、スケジュールは協議して決定します。
9	機能要件一覧	p.4 要件6-1-1	施策評価書・事業評価書等、複数の帳票様式について「打合せにおいて決定する」と記載されていますが、システム構築にあたり、これら様式確定の目標時期があれば教示願います。	8月頃を想定しています。
10	機能要件一覧	p.4 要件6-1-1	「指定した項目を用いたグラフの挿入が可能であること」との要件に関し、具体的に想定されるグラフの種類（棒グラフ、折れ線グラフ等）を教示願います。	棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ等を想定していますが、それら以外で評価分析に有効な可視化機能の提供が可能であれば次の欄のいずれかで提案してください。 9 企画提案書及び見積書の提出 (2) 企画提案書について ②提案内容 (ウ) システム及びシステム構成について [12頁以内] (カ) その他自由提案について [1頁以内] ・仕様書の範囲外で提供できる提案があれば示すこと。 (募集要項P3)
11	仕様書・機能要件一覧	仕様書p.3～ 機能要件一覧 全般	仕様書および機能要件一覧において、帳票レイアウト、入力項目名称、ダッシュボード表示項目等に「打合せにおいて決定する」という表現が複数見受けられます。本件について、以下の2点を確認させていただきます。 ①協議の主導について：打合せの議題・論点は、どちらが主体となって準備・提示することを想定されていますでしょうか（区側から提示、あるいは受託者側から提案）。 ②提案の余地について：受託者からの提案内容によって決定内容が変動する性質のもの（提案を求めているもの）でしょうか。それとも、区側に既定の方向性があり、それに合わせる形でしょうか。	帳票レイアウト、入力項目名称、ダッシュボード表示項目等については区の方針を基本として協議して設定していくものと考えています。
12	仕様書	P.3 次期計画における政策体系のイメージ及び各評価の対象レイヤー	行政評価システムで管理する政策体系4階層「政策分野・政策・施策・事業」は、現行財務会計システムで管理している施策体系4階層「大施策・中施策・小施策・枝施策」とは別体系となるのでしょうか。	本評価システムで管理する政策体系と、現行財務会計システムで管理している「大施策・中施策・小施策・枝施策」とは、異なる管理を想定しています。
13	仕様書	P.3 次期計画における政策体系のイメージ及び各評価の対象レイヤー	基本的には政策体系の「事業」に対して財務会計の予算事業が紐づく管理との認識ですが、細事業が存在する事業の場合、予算事業は事業と細事業どちらに紐づくでしょうか。	財務会計上の「小事務事業」は本システムの「事業」と紐づきます。財務会計上の「小事務事業」の粒度が本システムの「細事業」の粒度より大きい事例があることから、財務会計上の「小事務事業」と本システムの「細事業」を自動連動させる必要はありません。
14	仕様書	P.3 次期計画における政策体系のイメージ及び各評価の対象レイヤー	財務会計の予算事業は、行政評価の1つの事業にのみ紐づく管理で問題ないでしょうか。	本システムの「事業」は、一つもしくは複数の財務会計上の「小事務事業」と紐づきます。逆に、一つの財務会計上の「小事務事業」が、本システムの「複数」の事業に紐づくことは、想定せず提案してください。
15	資料全般	帳票類の様式について	行政評価システムからの出力を想定している帳票類（施策評価書、事業評価書、細事業評価書、その他等）の出力様式（イメージ等でも可）をご提示いただくことは可能でしょうか。	帳票レイアウト、入力項目名称等については区の方針を基本として協議して設定していく想定です。
16	資料全般	システム利用者の情報について	行政評価システムで利用する職員のログインIDや配属情報等は、財務会計システムと共通の認識でよいでしょうか。	本システムにおいては、渋谷区行政ICT基盤で管理する Microsoft Entra ID 又は Active Directory と連携したシングルサインオンにより利用者認証ができることとしております。
17	仕様書	P.3 4-1-1「CSV入力」	財務会計システムのデータを行政評価システムに取り込むことが記載されていますが、逆に行政評価システムのデータを財務会計システムが取り込むような運用はあるのでしょうか。	行政評価システムのデータを財務会計システムに取り込むことは想定せずに提案してください。
18	仕様書	P.3 4-1-1「CSV入力」	財務会計システムからインポートするCSVデータについて、データ項目等のインターフェースは決まっているでしょうか。	契約締結後提示します。
19	資料全般	財務会計システムとの連携について	行政評価システムと財務会計システムの連携において、財務会計システム側に改修が必要な場合（連携用のCSV出力、CSV取込の機能追加等）、財務会計ベンダーからその改修費用の見積を取得し、本提案の見積に含めることになるのでしょうか。	現行財務会計システムの改修経費を見積に含める必要はありません。